(1) 2023. 7 .15 No. 70



(出展・写真

荘内日報社

鶴岡「天神祭」



No.70

庄内三大祭りの一つ。学問の神様・菅原道真公を祭る鶴岡天満宮の祭礼。道真公が大宰府に流される際、人々が時の権力をはばかり、顔を隠して酒を酌み交わしたという故事に由来し、鶴岡では例年長襦袢や編み笠などを身につけた「化けもの」が道行く人に無言で酒をふるまう奇祭。 今年は飲み物の振る舞いは行わず、アルコール手指消毒をして回った。

第11回定時総会開催

第11回定時総会は、正会員数982名中、585名(内委任状523名)が出席し、5月26日午後3時よりグランドエル・サンで開催されました。議事では令和4年度の収支決算を承認し、任期満了に伴う役員改選では、新任の役員6名を加え、35名の役員を選任しました。また、令和5年度事業計画および収支予算が原案通り承認されました。最後に来賓を代表して川井範是鶴岡税務署長様よりご祝辞をいただきました。

総会後の理事会に於いて、佐藤友行新会長と松田正彦副会長を新任したほか、太田正弘、進藤 享、佐藤一良、伊藤みよ子の4名の副会長を再任しました。





定時総会 第1号議案 令和4年度収支決算報告承認の件 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

DAH 4 A D I DAY	りで付った。月31日まで		(単位:円)
科目	当年度 A	前年度 B	増減C(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	100	0
特定資産運用益	24	24	0
受 取 会 費 事 業 収 益	7,559,500	7,605,900	△ 46,400
	570,500	302,500	268,000
研修事業収益	346,500	108,500	238,000
会員親睦事業収益	224,000	194,000	30,000
受取補助金等	6,929,200	6,406,700	522,500
	750,000	250,000	500,000
受取負担金	6,179,200	6,156,700 622,500	22,500
部会負担金	815,000 580,000	515,000	192,500 65,000
受取負担金	235,000	107,500	127,500
雑 収 益	85,065	10,062	75,003
経常収益計	15,959,389	14,947,786	1,011,603
	10,000,000	1 1,0 11,1 00	1,011,000
(2) 経 常 費 用 事 業 費	12,729,549	11,526,476	1,203,073
	5,273,500	5,220,000	53,500
退職給与費用	110,080	100,000	10,080
福利厚生費	490,000	491,000	△ 1,000
会 議 費	697,791	398,546	299,245
旅 費 交 通 費	986,044	408,945	577,099
通信連機費	800,401	741,818	58,583
消耗品費	219,669	272,332	△ 52,663
印刷製本費賃借料	552,069	499,107	52,962
賃 借 料 諸 謝 金	1,296,913 557,677	1,286,000 294,624	10,913 263,053
情 情 諸 謝 支 払 負 担 会 会 場	461,825	393,880	67,945
会場料	311,770	273,490	38,280
新聞図書費	104,620	336,982	△ 232,362
広告宣伝費	198,100	153,800	44,300
Ⅰ	144,260	160,000	△ 15,740
支払手数料	225,658	352,238	△ 126,580
雑 費	9,343	14,714	△ 5,371
光熱水料費	128,259	98,000	30,259
什 器 備 品 委 託 費	30,230 131,340	31,000	△ 770 131,340
<u> </u>	3,080,001	2,566,531	513,470
給料 手 当	1,220,730	1,105,432	115,298
退職給付費用	50,000	43,340	6,660
福利厚生費	103,910	97,435	6,475
会議費	448,042	367,986	80,056
旅費交通費 通信運搬費	288,120 105.642	130,125 106,310	157,995 ∆668
消耗品費	56,831	68,132	△ 11,301
消耗品費 印刷製本費 賃借料 支払負担金 渉外慶弔費	120,000	100,000	20,000
賃 借 料	240,000	239,193	807
支 払 負 担 金	203,160	115,460	87,700
支払負担金 渉外慶弔費	59,522	21,560	37,962
リース料	28,000	27,920	80
支 払 手 数 料 雑 費	35,000	100,000	∆ 65,000 8,272
# 費 光 熱 水 料 費	10,000 39,181	1,728 20,110	190,071
十 器 備 品	18,000	21.800	∆ 3,800
型	53,863	0	53,863
経常費用計	15,809,550	14,093,007	1,716,543
評価損益等調整前当期経常増減額	149,839	854,779	∆ 704,940
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	149,839	854,779	Δ 704,940
2. 経常外増減の部	1		
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	149,839	854,779	△ 704,940
一般正味財産期首残高	10,613,480	9,758,701	854,779
一般正味財産期末残高	10,763,319	10,613,480	149,839
Ⅱ 指定正味財産増減の部	,,	,, 0	
受取補助金等	5,645,200	5,640,700	4,500
一般正味財産への振替額	△ 5,645,200	△ 5,640,700	△ 4,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	10,763,319	10,613,480	149,839

定時総会 第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

令和5年度 役員名簿

役 職		氏	名		事業所名	役 職		氏	名		事業所名
会 長	佐	藤	友	行	(株) 佐藤組	理事	佐	藤	良	_	㈱狩川佐藤組
副会長	太	田	正	弘	太田産商㈱	"	相	沢	政	男	竹の露(資)
"	進	藤		享	(有)ウォーターシステム	"	加	藤	省		㈱丸元建設
"	佐	藤	_	良	鯉川酒造㈱	"	阳	部	哲	久	阿部コンクリート㈱
"	伊	藤	み。	よ子	㈱ひまわり	"	佐	藤	吉	_	㈱川尻モータース
"	松	田	正	彦	㈱荘内銀行	"	神	林		守	何フジ建機運輸
理事	佐	藤	祐	司	鶴岡信用金庫	"	佐	藤	恒	行	㈱三川佐藤工務店
"	五十	一嵐	久	廣	鶴岡建設㈱	"	菅	井	崇	広	きらやか銀行鶴岡中央支店
"	髙	田	正	幸	㈱ユニオン	"	渡	部	芳	幸	(有)アトリエイマジン
"	仲][[昌	夫	ブレンスタッフ㈱	"	小里	野寺	美=	f子	小野寺建設㈱
"	三	村	_	郎	東北冷蔵製氷㈱	新理事	佐	藤	正	晴	㈱マルゴ
"	吉	野	隆	_	(有)木村屋	新理事	佐	藤	雄	_	だいこく綿㈱
"	阿	部	廣	弥	阿部多不動産㈱	新理事	後	平	順		㈱渡会電気土木
"	尾	形	泰	弘	㈱ソネット	新理事	秋	山	圭	子	秋山鉄工㈱
"	佐	藤	正	晴	荘和設備工業㈱	新理事	恩	田	健	次	ウィズ環境㈱
"	佐々	木	_	広	ライフプランニングサービス(同)	監 事	原	田		洋	グレイス経営サポート(同)
"	伊	藤	久	美	まるい食品㈱	監 事	三	浦	茂	行	山形銀行鶴岡支店
上記役	員は	全員	非常	勤で	<u></u> ある。	新監事	阳	部		豊	余目自動車工業㈱

会長1名 副会長5名 理事26名 監事3名

令和5年度 委員会名簿

総務委員会

役 職	氏	名	事業所名
業務執行理事	松田	正彦	株莊内銀行
委員長	三村	一郎	東北冷蔵製氷㈱
副委員長	佐藤	祐 司	鶴岡信用金庫
委 員	佐藤	雄一	だいこく綿㈱
"	伊藤	久 美	まるい食品㈱

厚生委員会

業務執行理事	伊	藤	み。	よ子	㈱ひまわり
委員長	阿	部	廣	弥	阿部多不動産㈱
副委員長	佐	藤	良	_	株狩川佐藤組
委 員	佐	藤	正	晴	㈱マルゴ
"	佐	藤	吉		㈱川尻モータース
"	齋	藤	万喜	喜子	㈱アマルメ工芸社

税制委員会

業務執行理事	太	田	正	弘	太田産商㈱
委員長	髙	田	正	幸	㈱ユニオン
副委員長	阿	部	哲	久	阿部コンクリート㈱
委 員	佐々	/木	_	広	ライフプランニングサービス(同)
"	菅	井	崇	広	きらやか銀行鶴岡中央支店
"	秋	Ш	圭	子	秋山鉄工㈱
"	後	平	順	$\vec{=}$	㈱渡会電機土木

■研修委員会

役 職	氏	名	事業所名
業務執行理事	進藤	享	(有)ウォーターシステム
委員長	仲 川	昌 夫	ブレンスタッフ㈱
副委員長	尾形	泰弘	㈱ソネット
委 員	渡 部	芳 幸	(有)アトリエイマジン
"	長谷川	喜美子	山形サンダー㈱

■広報委員会

業務執行理事	進	藤		享	(有)ウォーターシステム
委員長	놤	野	隆		(有)木村屋
副委員長	佐	藤	恒	行	株三川佐藤工務店
委 員	加	藤	省	<u> </u>	㈱丸元建設
"	早	坂	裕	子	資早坂食品
"	岡	崎	雅	也	㈱岡ざき

■組織委員会

業務執行理事	佐藤	一良	鯉川酒造㈱
委員長	五十嵐	久 廣	鶴岡建設㈱
副委員長	相沢	政 男	竹の露資
委 員	神 林	守	(有)フジ建機運輸
"	佐藤	正晴	荘和設備工業㈱
"	恩 田	健 次	ウィズ環境㈱
"	小野寺	美千子	小野寺建設㈱
"	大 矢	貴幸	㈱オオヤ
"	佐藤	淳 一	㈱シンアイ

令和5年度事業計画

自 令和5年4月1日至 令和6年3月31日

I.活動基本方針

企業経営の健全な発展及び地域社会貢献事業を行う団体として、正しい納税申告と税の普及活動を より充実させ、地域経済と地域社会全般を視野に活動を行うことを基本とする。

Ⅱ.事業活動項目

1. 税務知識の普及と納税意識の高揚

- ①税のオピニオンリーダーとして、誤りのない税務知識の普及のため税務に関する説明会、講習会 を開催する。
- ②税務に関する調査研究並びにアンケート調査による税制改正事項を探り、公平な税制の確立のための要望事項の取り纏めを行う。
- ③正しい納税申告と地域の発展に寄与するため、税の広報活動の一環として、小学生の租税教室並 びに税の絵はがきコンクールを行う。

2. 税の普及活動と税務行政への協力

- ①法人税・消費税など国を支える税金が正しく申告・納税されるよう、自主申告納税制度の質的向上と納税意識の高揚を図る。
- ②国税電子申告・納税システム (e-Tax) 及び地方税電子申告システム (eL-TAX) の普及のため、電子申告開始届の提出及び利用拡大に協力する。
- ③税務行政の円滑な執行に協力するため、税制改正の周知、決算書作成のための実務セミナーの開催など「正しい税知識」の普及を図る。
- ④税務当局が行っている「税のしくみ」の広報を行い、税の普及活動に協力する。
- ⑤東北税理士会鶴岡支部の協力のもと、「税務相談」事業を開催し、「税知識」の向上に寄与する。
- ⑥全国の法人会が要望し、公益財団法人全国法人会総連合が取り纏める税制改正要望事項の早期実現を求め、行政への提言活動を行う。

3. 企業経営・地域貢献事業の充実、強化

- ①地域経済の発展を目指し、健全な企業経営を行うための事業を開催する。
- ②時代の変化に対応し新常態にも適応した形式で、経営戦略を学ぶセミナーや企業を支える人材育成セミナーを開催する。
- ③当会のホームページを利用したインターネットセミナー視聴の推進を図る。
- ④多くの会員企業が参画し、地域の文化活動などに寄与する地域社会貢献事業に取組む。

4. 組織の充実と会員サービス事業

- ①組織の充実を図るために、会員増強を推進する。
- ②青年部会・女性部会の活動を支援し、法人会活動の充実を目指す。
- ③会員企業の福利厚生制度の充実のため、法人会が実施している福利厚生制度(経営者大型総合保障・ビジネスガード・がん保険)を積極的に推進する。
- ④法人会活動の趣旨に適う、会員サービスの充実を図る。

各事業については開催の都度、郵送・FAX・HPに掲載しています。

http://www.trho.or.jp

令和5年度収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度(R5年度)	当年度(R4年度)	増減	摘要
T	500 300 7,700,000 600,000 6,324,200 6,074,200 250,000 1,000,000	500 300 7,700,000 550,000 6,745,200 5,995,200 750,000 900,000 50,000	0 0 0 50,000 △ 421,000 79,000 △ 500,000 100,000 50,000	基本財産預金利息 特定資産預金利息 受取年会費 研修会等参加料 全法連公益事業補助金 県法連補助金 部会・総会等会費 お祝等
[経常収益計]	15,725,000	15,946,000	△ 221,000	30 176 ()
と と と と と と と と と と	13,688,000 5,298,000 125,000 500,000 750,000 650,000 30,000 740,000 1,300,000 175,000 500,000 175,000 500,000 175,000 300,000 175,000 300,000 120,000 350,000 1,239,000 1,239,000 1,239,000 1,239,000 1,20,000	12,852,500 5,273,500 114,000 490,000 700,000 1,000,000 620,000 227,000 30,000 520,000 1,300,000 98,000 950,000 450,000 120,000 240,000 120,000 230,000 160,000 230,000 1,220,000 1,220,000 1,000 3,093,500 1,220,000 100,000 270,000 100,000 270,000 100,000 240,000 20,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000 150,000	835,500 24,500 11,000 10,000 50,000 △ 350,000 220,000	給退法部全研事事会事事研他D会新周O周そ 給退法理県電事事封事事県会慶O振そ料職定会法察開所印所所会体作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,250,000	0	△ 1,250,000	

社団化40周年・公益社団化10周年 記念式典・祝賀会・講演会開催

鶴岡法人会は、今年で昭和58年に「一般社団法人」の認可を受けてから40年、平成25年に「公益 社団法人」の認可を受けてから10年の節目を迎えたことを記念して、5月26日(金)の定時総会後 に記念式典・祝賀会、翌5月27日に記念講演会を開催しました。

記念式典の冒頭に、これまでの足跡を紹介するビデオが上映され、佐藤一良実行委員の司会のもと、佐藤友行周年事業実行委員長が「設立から40年で多くの会社が育ち、地域経済の中枢を担うようになった。今後も法人会の会員として互いにより良い経営者としての意識を向上させ、地域に貢献できる組織を目指したい」と挨拶しました。ご来賓を代表し、仙台国税局課税第二部次長 佐々木匡之様、山形県庄内総合支庁長 村山朋也様、鶴岡市長 皆川治様 よりご祝辞を頂戴しました。

引き続いての祝賀会では、総会にて役員を退任された、上野雅史前会長と小林義廣前理事に感謝状が贈呈され、Jazzバンド「MJK」の生演奏を聴きながらの祝宴となりました。最後は太田正弘副会長の唱和で盛会のうちに終了しました。

また、翌5月27日(土)午後3時より荘銀本店ホールに於いて、鶴岡市出身の工藤勇一氏(横浜 創英中学・高等学校校長)を講師に迎え、「地方都市が目指すべき教育 ~自律と多様性~」と題し た記念講演会を約280名のご参加をいただき開催しました。講演では「これからの教育は、自身の課 題について子ども同士が対話の中で学び合い、主体的に問題を解決する自律型の教育が重要とな る。」と語り、「鶴岡市の致道館中学・高等学校が詰め込み型授業をするような学校にならないこと を願う」と述べ、熱い講演会となりました。



社団化40周年・公益社団法人化10周年記念事業

◎記念式典













◎記念祝賀会













◎記念講演会













解 禁される

賃金のデジタル払いと企

㈱人事サポートプラスワン代表取締役

賃金のデジタル 払い の全体像

れました。 のデジタル払い」が解禁さ 2023年4月に 「賃金

マネーで賃金を入金できる に対して、会社がデジタル スマホの決済アプリの口座 ようになるものです。 具体的には、 社員が持つ

すべて銀行への口座振込で 行われています。 ことから、実務では、 の振込みが認められている 意すれば、銀行口座などへ です。しかし、労働者が同 金で手渡しすることが原則 もう少し詳細に解説しま 会社が社員に直接、 労働基準法では、 ほぼ 賃金 現

の多様化が進み、これらの レス決済の普及や送金手段 しかし近年、キャッシュ

> ことになりました。 部 ニーズに対応するため、 賃金支払いも認められる の資金移動業者の口座

資金移動業者とは、

銀行

をいいます。 の登録を受けた業者のこと 審査を受け、内閣総理大臣 ビスを行うために、事前に サービスといい、このサー 動させること)を資金移動 のしくみを用いてお金を移 以外が行う為替取引 (一定

ません。

は、○○ペイという名称が 般的で、SuicaやP 資金移動業者のサー -ビス

> 合は、 などは該当しません。 電子マネー(プリペイド式) ますが、プリペイド式の場 として出金することができ も支払うだけでなく、現金 ビスは、いったん入金して ASMOといった交通系の なぜなら、資金移動サー 出金することができ

支払いも認められません。 ら認められるものなのです。 であると考えられることか 現金や銀行口座に近いもの スによるデジタルマネーは、 いポイントや仮想通貨での そのほか、現金化できな つまり、 資金移動サービ

新たに増えた賃金の支払方法

て低い水準にとどまってい の比率は、 日本のキャッシュレス決 世界とくらべ

済比率を40%程度にするこ 年までにキャッシュレス決 ますが、 政府は、2025

> チャージしなければなりま 買い物や送金をするために は、まずは労働者が自分で

を持っていない人からのニ 生アルバイトなど銀行口座 ば、その手間が省けます。 接振り込まれるようになれ ーズが高いことも予想され しかし、そこに賃金が直 また、外国人労働者や学

なることは間違いありませ ッシュレス決済の後押しに 金のデジタル払いは、キャ このようなことから、賃

賃金のデジタル払いに対応 とだけであり、会社が必ず の選択肢が増えたというこ 要な点は、 はありません。 しなければならないわけで 給与支払い方法 今回の改正で重

いのです。 会社は応じる義務まではな 払いを求められたとしても、 労働者から賃金のデジタル つまり、大前提として、



るのです。 便性を高めることや、 に役立つと政府は考えてい 期待され、日本の経済成長 ムーズで活発になることが がることは、消費活動がス とを目標にしています。 また、インバウンドの利 キャッシュレス決済が広

リなど、 ナ2019により、なるべ 済を進めることは重要です。 く現金に触らない非接触の ニーズが高まっていること 現在、 ○○ペイを使って スマホの決済アプ キャッシュレス決

を設け、

その要件を満たし

動業者に対して厳しい要件

厚生労働省は、

資金移

労働者の賃金を守るため

労働者を保護するための要件

労使協定と個 別 の同 意が必要

要件には、

次のようなもの

せん。 定を締結しなければなりま 会社と労働者の間で労使協 決定した場合には、まず、 タル払いを導入することを 会社として、賃金のデジ

項は、 1 この労使協定で定める事 対象となる労働者の範囲 次のとおりです。

2 およびその額 対象となる賃金の範囲

3 4 の範囲 実施開始時期 取扱指定資金移動業社

次のいずれもの要件を満た

います。 締結することが求められて 通達によって、労使協定を どへの振込みについても、

労使協定とデジタル払いの 賃金に関する口座振込の

> 項に重複部分も多いため 労使協定は、 問題ないでしょう。 ひとつにまとめる方法でも 協定すべき事

ることは許されません。 得なければなりません。 別にも労働者本人の同意を たは電磁的記録により、 この同意を得る際には、 さらに、会社は、書面 もちろん、同意を強制す 個 ま

す必要があります。 択できるように選択肢と の賃金支払いも併せて選 して示すこと 金融機関の口座などへ

なお、賃金の銀行口座な

2 なしくみなどについて十 分に説明すること 銀行との違いや具体的

> があります。 0 万円以下でなければな 口座の上限額は、 1 Ō

りません。 的に出金されます。 あらかじめ労働者が指定 した銀行口座などに自動 上限額を超えた場合は、

ましょう。 移動業者に確認しておき ありますので、指定資金 者の負担となる可能性が この際の手数料は労働

業者が破綻したときには、 れます。 保証機関から弁済が行わ 万が一、指定資金移動

過失がないときは損失額 より、不正に出金などさ れた場合、 口座の乗っ取りなどに 口座所有者に

> 4 口座残高については、

(5) ができます。 などにより払い戻すこと

単位でできます。 座への資金移動は、 高を現金化することもで への出金により、 ATMや銀行口座など 口座残 1 円

座から払い出しができま く、指定資金移動業者口

数料は指定資金移動業者 ただし、払出方法や手 くとも10年間は、申し出 最後の入出金目から少な 全額が補償されます。

賃金の支払いを含む口

労働者の手数料の負担な 少なくとも毎月1回は

降と考えられます。

れ、実際には早くても夏以

により異なります。

実際には始まる時期は? ▲

2023年4月に解禁に

して利用できます。 が、賃金のデジタル払いと た資金移動業者の口座のみ この指定を受けるための

申請を行うことだからです。 業者が厚生労働大臣に指定 査を行い、 れたのは、 そして、 まず、資金移動 厚生労働省で審 基準を満たして

> を指定します。 いる場合には、 その事業者

までは待つしかありません。 数か月かかることが見込ま に公表されますので、それ 厚生労働省のホームページ 資金移動業者一覧」として 場合は、その情報の「指定 利用することができません。 資金移動業者が不明であり、 ここまでの手続きには、 厚生労働大臣が指定した つまり、まだ指定される

肝要です。 めではなく、支払いや送金 に理解していただくことが るものであることを労働者 どに使う見込み額を受け取 理解したうえで、支払いな に用いるものであることを 動業者口座は、 めることを始めましょう。 払いを導入するかどうか決 り、自社に賃金のデジタル 働者の意見や要望を聞き取 その際には、 そこで、今の時期に、労 指定資金移 預金するた

ことになります。 められるのはもう少し先の なったとはいえ、実際に始 2023年4月に開始さ

るい未来へ舞い上がれ!新 しいチャ てピンチ

と題した 広げる」 開催しま レンジが 禍におい 講演会を 可能性を コロナ た。

お話しいただきました。 部会員会議開催

地域社会貢献講演会

四月二十七日(木) グランド エル・サン

修」「租税教室」いずれかの修」「租税教室」いずれかの た後、 ました。また今年度から全か十三名の役員が選任され 改選では恩田健次部会長ほ 四年度事業報告が承認され 始まった会員会議は、 常芳幸部会長の挨拶に 任期満了に伴う役員 活動をス 五年度の

BLUE Ambassador のお川 人を講師にお迎えして、「明

前田支店長と SHONA ANAあきんど庄内支店 グランド エル・ 三月二十日(月)

湯野浜カントリークラブ



とのできた研修会となりま した。 C等について気軽に学ぶこ 資産運用の必要性、 会を開催しました。 ーの渡辺和子氏を講師に ファイナンシャルプラン 第一回ビジネス研修 投資や 企業D

ました。 タートし

令和5年度 青年部会役員名簿

役 職	氏	名	事業所名
部会長	恩田	健次	ウィズ環境㈱
副部会長	岡崎	雅也	㈱岡ざき
"	大矢	貴幸	㈱オオヤ
"	佐藤	淳一	㈱シンアイ
運営専務	阿部	正行	アベ装建侑
幹 事	渡部	晃	㈱ワタナベ冷暖サービス
"	後藤	久美	㈱システムコントロール
//	吉宮	哲史	ツルカンシステム㈱
"	佐藤	友昭	Life Arx ㈱
"	冨樫	正人	TMKプロモーション㈱
"	金野	隆行	㈱ARROWS
顧問	渡部	芳幸	(有)アトリエイマジン
"	今間	智寛	(有)今間新聞舗





青年部会員募集中

今年11月に「全国青年の集い山形大会」が 山形県で開催されます。租税教室はもちろ ん、全国大会を一緒に盛り上げて活動してく れる仲間を募集しています。

50歳までの方ならどなたでも大歓迎です。

卒業部会員送別 ゴルフコンペ

をチャンスに変えた具体例

庄内での生活について

女性フォーラム 女性フォーラム 女性フォーラム 愛媛大会 四月十三日(木) 昭会長 小野寺美千子 「笑顔咲くマドンナたち の新時代~ともに拓こう愛 の知いら~」をキャッチ フレーズに、第十七回全国 フレーズに、第十七回全国 松山市で開催され、伊藤み 松山市で開催され、伊藤み

部会員会議

蔵屋敷 LUNA 蔵屋敷 LUNA

小野寺美千子部会長の挨議を開催しました。 六年ぶりに夜の部会員会

議を開催しました。 小野寺美千子部会長の挨 が承認され、任期満了に 神う役員改選では、秋山圭 子部会長が選任され、令和 五年度をスタートすること になりました。また、今年 度は新たに研修委員会を発 足し、より一層部会員の自 こ啓発や研鑽、会員相互の こ啓発や研鑽、会員相互の



地から約千九百名が一堂に

会し盛大に開催されました。

会ライブを聴講し、

全国各

会員相互の 会員相互の を再確認 た。 もまし

講演にテレビでもお馴染み

夏井いつき氏の句

三年越しの大会は、

記念





農場視察 六月二十一日(水)

部会研修会

令和5年度 女性部会役員名簿

役職	氏 名	事業所名
部会長	秋山 圭子	秋山鉄工(株)
副部会長	齋藤万喜子	㈱アマルメ工芸社
//	早坂 裕子	(資)早坂食品
//	長谷川喜美子	山形サンダー(株)
幹事	伊藤 久美	まるい食品㈱
//	小野寺美千子	小野寺建設㈱
//	川上 澄子	(有)川上鉄工所
11	佐藤 多恵	(株)佐藤組
//	原田 周子	(有)マルハ産業
//	松田 和佳	(株)エルム

地域社会貢献活動

女性部会では、地域の福祉施設への「タオル寄贈」活動を実施しています。

不要な未使用タオルがございましたら鶴岡 法人会にご提供お願いします。







オフィス日出へ寄贈

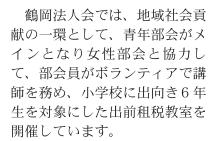
◇ ◇ ◇ 和税教室



5/19 大泉小学校



5/2 櫛引東小学校



(*令和4年度の実績 13校17回 受講児童数405名)



6/20 余目第二小学校



6/16 藤島小学校



5/30 余目第三小学校



6/27 押切小学校



6/22 朝暘第五小学校6年1組



6/22 朝暘第五小学校6年2組

愛賞的のでどうざざいます

長年にわたり法人会の事業運営に ご尽力いただいている方々に、表彰 状と記念品が贈呈されました。



公益財団法人 全国法人会総連合 会長表彰 理事 阿部 廣弥様



公益財団法人 全国法人会総連合 会長表彰 前理事 小林 義廣 様



一般社団法人 山形県法人会連合会 会長表彰 副会長 伊藤みよ子様



一般社団法人 山形県法人会連合会 会長表彰 前理事 佐藤 昭一様

鶴岡税務署からのお知らせ

人事異動

(2023.7.10 発令)

○転出者

総務課長 松井宏之(盛岡署 特別徴収官(徴収))

個人課税第一部門統括官 中條 淳(古川署 個人課税第一部門統括官)

個人課稅第二部門統括官 槇 義一(山形署特別調査官(所得稅等))

酒類指導官 千葉勝栄 (-関署 酒類指導官)

○転入者

総務課長 小関賀子(村山署総務課長)

個人課稅第一部門統括官 鈴木勇一 (郡山署 個人課稅第二部門統括官)

個人課稅第二部門統括官 上原 歩 (山形署 総務課課長補佐)

酒類指導官 宍戸紀之(仙台北署法人課税第一部門連絡調整官)

事業者のみなさま



消費税の インボイス制度

和5年10月 スター



インボイス制度に向けてのご準備を

説明会開催

オンライン説明会や 税務署での説明会・ 登録要否相談会をご 案内しております。

説明会日程



新たな負担軽減措置

税負担・事務負担の 軽減措置があります。

令和5年度税制改正関係



補助金などの 支 援 策 も

IT導入補助金・小規模事業者持続化補助金などの支援策があります。

中小企業庁



国税庁(法人番号 7000012050002)

(令和5年4月)

鶴岡法人会よりインターネットセミナーのご案内

鶴岡法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます http://www.trho.or.jp



ID・パスワード

会員ID:hj1711 パスワード:8160

会員の方は700タイトル以上のセミナーが無料で受講できます







	セミナー名	講師	分数		セミナー名	講師	分数
	スポーツ実況 アナウンサーが教える! 「伝わる」コミュニケーション術	河村 太朗	43分		NEW 全ての経営者必見! 未来を切り開くDX入門	井手 美由樹	40分
研修	あなたの会社は何点? 働き方改革 整理整頓プロジェクトで生産性アップ!	藤岡 聖子	40分		<mark>NEW</mark> DX セミナー(1) 入門編	阿部 満	50分
・人材育成	刑事メンタルで ピンチをチャンスに(10)	森 透匡	4分	一般経営	事業承継後の後継者必見! 「若手経営者」のための仕事の作法	佐野 由美子	38分
育成	赤坂璃宮の元教育担当者が語る スタッフの士気を高める「教育の極意」	佐野 由美子	59分	5	現代に活かす「戦国大名」 失敗の研究 第3編 豊臣秀頼 (権威が崩れ去るとき)	瀧澤 中	56分
	社労士が考える 円滑な人間関係を築くた めのコミュニケーション術	大野 ゆかり	33分		ビジネスTikTokで 潜在顧客をファン化して売上アップする	菅野 弘達	29分
法律	会社を護れ! 様々な労働問題にズバリお答えします 【3.ハラスメント・労災について】	米澤 章吾	12分	税務•財務	NEW インボイス制度 実務対応のポイント	川口 宏之	90分
ライ	NEW 幸せな人生を送るための 睡眠改善	ヨシダ ヨウコ	44分	理財務	初心者でもよくわかる! 簿記・経理入門セミナー	小野 恵	83分
フ健ス康	NEW 相続前に知っておくべき 不要な不動産対策セミナー	松尾 企晴	42分	労務	人が育つ!定着する! 『新標準の人事評価』	安中 繁	36分
イル	失敗事例から学ぶ 相続対策の4つの柱	松尾 企晴	41分	経政済治	SDGs入門講座 〜親子でできる・家庭でできるSDGs〜	福田 多美子	45分

掲載講師やタイトルは変更になる場合がございます。 掲載されているタイトルは、ご覧いただけるものの一部です。